

平成30年度 学校経営シラバス

北海道中標津高等学校

めざす学校像	めざす生徒像
1 人として成長する学びの場 2 進路(夢)実現する学びの場 3 家庭や地域社会と連携した学びの場	1 高い志を持ち、自らを律し、自ら学び考える生徒 2 和を大切にし、思いやりと奉仕の心を大切にする生徒 3 心身を錬磨し、健康な身体と精神力を育む生徒

領域	対象	中期目標	今年度の目標	目標達成のための評価の観点
教育活動	学習指導	基礎学力の定着及び主体的な学習態度の育成	①基礎的・基本的な知識・技能の定着 ②主体的に学習に取り組む意欲の醸成 ③主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善。	①基礎・基本の定着を図るなど、個に応じた指導が十分になされたか ②生徒の家庭学習習慣が定着したか ③講義一辺倒ではなく、思考力・判断力・表現力等を育成する学習活動が取り入れられたか
	生徒指導	基本的生活習慣の確立と豊かな心の育成	①日常の基本的生活習慣を確立し社会的常識を身に付ける指導の充実 ②いじめや不登校等の未然防止を図る日常的な実態把握と情報の共有及び早期対応 ③特別な支援を必要とする生徒についての共通理解と支援体制の整備	①基本的生活習慣に関わる指導が学校として統一され、校内外を問わず、公共の精神や社会性をに育む指導がなされたか ②教育活動の様々な機会を通して、豊かな心を育成し、問題行動等について未然防止を図ることができたか ③教育相談等により学校と保護者が連携を図りながら、情報共有がなされ、共通理解と支援体制整備がされたか
	進路指導	望ましい勤労観・職業観の育成と主体的な進路決定力の養成	①キャリア教育の視点に立った、望ましい勤労観・職業観の確立 ②自分の将来を考えた進路目標の早期決定、行動できる生徒の育成(進路シラバスの活用) ③学校・家庭・地域社会との連携した、組織的な進路指導の推進	①生涯に渡って学ぶ意義や働く意味について理解を深め、自立に必要な態度や能力を育てることができたか ②各種検査、模試等の活用やガイダンス、個別面談等を通して、進路希望や適性を見極め、効果的な指導が行われたか ③家庭・地域社会との連携が密に図られ、組織的な進路指導が推進されたか
	健康・安全指導	心身の健康増進を図る環境整備と安全意識の向上	①効果的な教育相談による生徒の健康問題や心の悩みなどの早期発見、指導 ②生活習慣及び心身の健康について、自己管理を促す指導の充実 ③防災、防犯教育を通して、生徒の防災、防犯意識の高揚	①教育相談体制が適切に機能し、問題の早期発見と、適切な対応を図ることができたか ②自己の健康管理や生活習慣の確立に向けた指導により、健康意識を高めることができたか ③防災、防犯教育の実施により、生徒の危機管理や安全に対する意識は高まったか

領域	対象	中期目標	今年度の目標	目標達成のための評価の観点
学校経営	信頼される学校づくり	地域が期待する教育活動の把握と学校評価の活用	①北海道職員として道民(町民)の負託に応え、信頼される学校づくりの推進 ②本校の教育活動について、様々な方法による情報発信 ③地域や異校種、関係機関との情報交換及び教育活動の連携 ④学校改善につながる学校評価システムの充実改善	①生徒、保護者、地域の期待に応える教育活動を実践することができたか ②教育活動の内容と成果等が、保護者や地域、全道に周知することができたか ③学習指導や部活動を含めた生徒指導について連携・協力を図ることができたか ④教育計画・重点目標の達成状況が適切に評価され保護者にとって評価しやすい内容となっているか
	組織運営	学校課題の共有と課題解決に向けた協働体制の確立	①全教職員による経営参画・協働意識を持った学校総合力の向上 ②総務、教務、生徒指導、進路指導の各分掌と学年間の連携強化 ③団体会計や私費会計の適切な処理	①学校経営方針を理解し、個々で、あるいは組織として取り組むことができたか ②分掌・学年間の情報共有を図り、理解することで業務の推進が図られたか ③相互牽制機能がしっかりと働き適切な会計処理がなされたか
	教職員の資質向上	服務規律の徹底及び校内外研修の充実	①教職員の服務規律の徹底及び危機管理意識の向上 ②教育のプロとしての資質向上 ③校内外の研修会等への参加と成果の共有化	①服務規律について、様々な取組により、不祥事は起こさない強い意識を持ち、実行することができたか ②教材研究の工夫・充実及び公開授業や授業研究等によりスキルアップを図ることができたか ③スキルアップのための研修に積極的に参加し、その成果を他の教職員と共有することができたか